

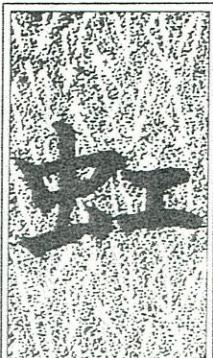


① 成人式



② 祝賀会

# 成人式・祝賀会開かる!!



中里の家だより

第23号

発行年月日  
平成5年2月25日発行  
社会福祉法人  
安房広域福祉会  
〒294-02  
館山市中里288-1  
0470(28)2022

成人の日の一月十五日、雨も時折混じる曇り空のなか、晴れやかに新成人が今年も七人誕生しました。

昭和六十三年開設以来、中里の家で成人式を迎えた人は、実に二十九人を数えました。

今年は、いつも元気な声で挨拶をする

桑田敏君、すっかり新しい環境にも慣れた戸倉喜和君、ス

ボーツ刈りがりしりい原田栄樹君、黙々と仕事に励む中野政

美君、いつもひょうきんな荒井智広君の

男性六人に、紅一点の難波真澄さんが晴れて成人の仲間入りをしました。

多数の来賓の方々に御祝詞や、心あたまる激励のお言葉をいただき、厳肅な

中にもほのぼのとし

た手づくりの成人式を行なうことが出来ました。

特に成人者保護者挨拶では、この二十年間の苦労の程がしのばれ、胸にせまるものがありました。新成人となられた七人も含め、この人達の末永い幸せを祈らずにはいられませんでした。

式典の後は、うつて変わつて賑やかな祝賀会となり、心のこもつた手作りの料理を前に、網代やすさんの熟練した演歌や、中里の家合奏クラブによる歌や演奏で、樂しいひと時を過ごしました。

その後は随時カラオケ大会に移行し、達者な“のど”を披露してくれる方々で盛況な祝賀会となり、時の経つのも忘れる程でした。

こうしてたくさんの方々に、心からの祝福をいただいた新成人の七人も、この日の誓いを胸に、これからも自立を目指して頑張つていくことと思います。

今後も各方面の皆様の御支援をお願い致します。



## 成人者紹介

### 難波真澄さん

昭和47年6月12日生まれ。

真澄さん、成人おめでとうござい  
ます。成人式では、とてもステキ  
な着物でニコニコかわいい笑顔が  
印象的でした。

作業班は縫製部で、最初の頃は  
出来なかつた、針の糸通しが今で  
はおてのもの。ミシン縫いもなか  
なことです。体を動かす事が好きで、  
バレーボールなどでは大ハッスル。  
とても楽しそうに行っています。  
これからいろいろな事があると  
思いますが、何事に対しても最後  
までがんばって下さい。

### 荒井智広君

荒井君は、昭和48年2月27日生  
まれ。成人おめでとう。

中野君は、昭和48年2月19日生  
まれ。成人おめでとう。

これから中野君の中里の家での  
日常生活を紹介しますと、中野君  
は園芸班に所属しており、毎日寒  
い中、埃りまみれになり作業を行  
います。

### 中野政美君

中野君は、昭和48年2月19日生  
まれ。成人おめでとう。

桑田君、成人おめでとうございま  
す。

春の花が元気に開いていくよう  
に、今まで以上に明るく、元気に  
20才を過してほしい。

桑田君、成人おめでとうございま  
す。

昭和47年5月24日生まれ。

喜和君は、この「中里の家」に  
入所したのも日が浅いんですが、  
持ち前の明るさで、入所時より私  
たち職員を、和ませてくれること  
が日々たくさんあります。

たとえば、何処か移動する時な  
ど、自分で「ウッセ、ウッセ」と  
声を出し走つて移動したり、又、  
掃除用具などのかたづけを自主的  
に行つたりもします。そして、き  
わめつけが、何かで遊んでいる時、  
こぼれんばかりの笑顔をうかべ、  
楽しそうに遊んでいると、私たち  
まで何か楽しくなつて来る様な気  
持ちになります。これからも、そ  
の明るさと笑顔を、わされる事な  
く元気一杯ガンバってください。

荒井君は園芸班の一員として寒  
い中、畑に出てがんばっています。

いつも、ニコニコして大変な仕事  
でも、嫌な顔一つしないで素直に  
ひき受けて、最後までしっかり行  
ってくれます。

体育活動で野鳥の森や、小塙大

師などに行く時でも、決まって列  
の先頭を歩き、みんなを引つぱつ  
て行つてくれます。とても元気で

明るい荒井君です。

昭和47年10月22日生まれ。

喜和君は、この「中里の家」に  
入所したのも日が浅いんですが、  
よ喜和君も大人の仲間入りですね。

### 桑田敏明君

た頃は食べもので好き嫌いが多か  
ったのですが、今は出された食べ  
ものは、すべて食べてしまう様に  
なりました。

土の中から、草花が芽を出す様  
に、力強く生活して下さい。

戸倉喜和君

昭和47年10月22日生まれ。

喜和君は、この「中里の家」に  
入所したのも日が浅いんですが、  
よ喜和君も大人の仲間入りですね。

喜和君は、この「中里の家」に  
入所したのも日が浅いんですが、  
よ喜和君も大人の仲間入りですね。

近づくと、進んで職員の手伝いを  
してくれます。とても心のやさし  
い中野君です。

また毎日の生活の中でも、入つ  
た頃は食べもので好き嫌いが多か  
ったのですが、今は出された食べ  
ものは、すべて食べてしまう様に  
なりました。

これからも、遠足や旅行で外出  
した時は、素敵な笑顔と歌を披露  
してくださいね。楽しみにしてい  
ます。

頑張れ、桑田君！

## 原田栄樹君

昭和47年12月6日生まれ。

まずは成人おめでとう。これで原田君も大人の仲間入りですね。

入所当初は喘息の発作が多く、苦ししそうにしていましたが、最近では大人になりました。

日常生活では、紙ちぎりや、ストローのれん作りでちらかした部屋を、ほうきとちりとりを上手に使い、きれいに掃除をしてくれるなど、職員の手伝いもできる様になりました。

あとは、落ち着いた行動が取れる様になつたら、立派な大人になれると思います。又、なつてほしいと心から思います。

ガンバレ、栄樹君！

## 富樫健司君

昭和47年4月19日生まれ。

可愛い笑顔で愛敬を振り撒きながら行動を起こす君が、お母さん



の横で神妙な顔をして座っていた事が、とても印象的でした。

20才を迎えた落ちつきも出て、物事をしつかり受け止めるようになってきましたね。何事にも好奇心旺盛で突進し、チャレンジする君、時には脱線しながらも、持ち前のパワーで訓練に挑み、歩行訓練時には、両手を後に組み、先導歩きだす姿は、逞しく見えます。

衣類の着脱も、自分から進んで行えるようになりました。今後、新たな一步を踏みだし、奮闘してくれる事を、楽しみにしています。

小学校一年生の安房養護学校

へ入る迄は、友達と遊ぶ事なく家でテレビや本を見たりして過ごしていました。たまには家

の人のすきを見

ては、一人で近

所のお店からア

イスクリームを

もらつて来ては、

あとから親がお

金を払いに行つ

たり、又、隣の

同じ位の年令の

子供の家から自

分の気に入つた

本をだまつて持

つて来たりして

落ち着きもなく、

目を離すとどこ

でも行つてしまい、家族中で大

騒ぎした事がたびたびあります。

今後とも、よろしくお願ひい

た。学校から帰宅すると、すぐ衣服を一人で全部着替え、折りたたんでかたづけたり、今でも帰宅すると、自分の靴を玄関に真っすぐ並べ、自分の部屋の本や新聞等が曲がっていると直したり、几帳面な所があります。

安房養護学校へ入学してから

## \*成人者保護者挨拶\*

### 中野キクエ

——

う事はわかる様になつて来ました。

言葉は出ませんが、相手の云

う事はわかる様になつて来ました。

この度は、お蔭様で成人式を

迎えられて、中里の家で大変お

世話になりました、本人も落ち

いた様子で、家族も喜んでお

ります。

今後とも、よろしくお願ひい

たします。

# 一泊旅行の思い出

## 思　い　出

を添えてくれました。

中里の家、一泊旅行も初回から数え、六回目を迎える事が出来ました。思い起こすと何回目に何回目に訪れたのか、なかなかすぐには覚えられないほどになりました。



さて皆様も記憶にまだ新しい前回の一泊旅行では幸いにも天候に恵まれ、海に山にと普段とは多少違った景色を眺める事が出来たのではないか。

一日目の三津シーパラダイスではイルカをはじめ、海の動物とふれあう機会があり、また土肥のホテルでは温泉につかり、海の幸を味わいながら、歌に踊りにゲームにと、宴会に華

車に乗りながら、富士山、天城山を眺めたり、異国情緒ただようカナダ村、オランダ村、また、水車小屋、月山、茶室など、日本庭園を散歩された事だと思います。

ゲート付近では時間を気にしながら、お土産を買っていた人も、みられ、旅行も帰路をむかえました。収穫祭も第六回を数えまして、収穫祭を楽しみにしている方々も賀つて、いた人を申上げます。

これからも積極的に意欲的に、様々な活動に取り組んで行う姿が度々見られ、その成長ぶりに驚かされると共に、嬉しく思っています。

この一年、皆揃つて健康で楽しい生活が送れますように、留意していきたいと思つております。

一泊二日という限られた時間で旅行ではありましたが、皆様の協力をもちまして、事故なく終わった事を感謝しております。

# 収穫祭を終えて

今年も実りの秋の十一月二十八日、土曜日に収穫祭が開催されました。日頃の作業活動、グレープ活動等の成果を公開し、地域と施設の相互理解を深めるとともに、

成就感、喜びを経験することにより、作業意欲を高めることを目的とした第六回収穫祭は、各作業班の作品展示販売を中心に、行事の写真展、グルーピング活動の時間に製作したストローのれん、又絵画作品の展示、そして保護者会主催のバザール等、催事内容も幅広く行なうことができました。又、来賓や地域、お隣りの安房養護学校の方々も多数参加していただき、盛況のうちに終えることができましたことを御礼申し上げます。

暖かい日射しに、「春」を感じる頃となりました。

## 編集後記

六年間の利用者の進歩を考えると、努力は無限という言葉を実感いたしました。

御家庭の皆様の御健康をお祈りいたしますと共に、御協力の程よろしくお願ひいたします。

「ここにポケットがあると便利だわ」と教えている方等、皆様との交流、相互理解ができるつあると